



平成11年12月5日
奉納者

(巾160cm. 高さ60cm. 厚さ6cm)
奉納式斎行 純公久
迫平平 享洋佳
竹西西

平成12年1月1日
第26号

発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋名862
☎ 0957-43-5235



迎春

阿蘇神社
宮司 大島 大明

平成十二年の初春を迎えるに当たり、謹んで年頭の賀詞を申し上げます。氏子崇敬者各位の御多幸を祈念いたしますとともに、本年も旧年同様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年は辰年。動物では龍を表しますが、龍は想像上の動物で、「体は大蛇にて、背上に八十一枚の鱗、頭には二本の角、顔は長く耳があり、口辺りに長いヒゲがある」と云われます。水中や地下に

住み空中を飛び、雲を呼び雨を降らすとも云われます。龍の字を冠した神社、また八龍、八大龍王と龍を祭神として祀っている神社も多く、昔から雨乞いの神、または海の神として崇敬されています。

偉大な龍にあやかり、子供の名前にも用いられることが多いようです。西暦二千年という節目の年、光輝く瑞雲とともに龍が出現され、地上の諸悪を一掃していただきたいと思っています。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培ひ、太平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

明き清きまことを以て祭祀にいそむこと

一、世のため人のために奉仕し、

神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむづび和らぎ、
国の隆昌と世界の共存共榮とを祈ること



節分祭の奉仕者募集！

阿蘇神社恒例の節分祭に豆撒き

をされる歳男・歳女を募集してい

ます。今年は庚辰(カノエタツ)、

「タツ」年生まれの人なら男女は

問いません。希望者は社務所まで

連絡をお願いします。

十二年に一度しかない機会です。

お早めに申し込み下さい。

記

一、日時 二月三日

豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時三十分

袴に着替え神事を行いますので、

集合は右時間の四十分前となりま

節 分 祭

一、申込み方法
写真他記念品代を含みます

住所、氏名 生年月日、電話番

号を書いて参加料と共に社務所迄

一、参加料

大人 八、〇〇〇円
子供 五、〇〇〇円

親子・友達などと一緒に参加した
方はお早めに申し込み下さい。

すので、間違えないようご注意下
さい。

一、参加資格

辰(タツ)年生まれの方なら
男女は不問です

男女は不問です
男の関係で一回七名までです。

募集人員 二十一名

持の関係で一回七名までです。

親子・友達などと一緒に参加した
方はお早めに申し込み下さい。

火焼神事（ほやきしんじ）

旧年中に神社より受けた御神札

・御守・熊手・破魔矢・神棚などを

焼き納める神事で午後九時には

終了しますので、午後八時三十分

までにはご持参下さい。

◎神社よりのお願い

本來節分とは立春、立夏、立秋、
立冬の前日を云いますが、現在では
節分と云うと冬から春への変わ
り目(立春の前日)を指します。

節分祭には年男・年女が袴に身
を正し、先ず神前で清祓いを受け、
殿内で豆打神事を行います。♪景
品付きの開運招福の豆撒きを行
います。豆には多良見町商工会の後
援・協賛により町内商社より寄贈

された景品が当たる番号札が付いて
います。

多良見町の迎春行事と定着した
阿蘇神社の節分祭には、町内外よ
り多くの方が一年間の福を求めて
参拝されます。

また、当日は商工会青年部・婦
人部他の皆様により出店が多数並
びます。ご家族ご近所お誘い合わ
せのうえご参拝いただき、「一年
の福」をお持ち帰り下さい。

神前には神社庁西彼支部の献穀

田(大瀬戸町)で収穫された白米を
始め各種神饌が供えられ、宮司が

収穫の感謝と諸産業の更なる繁栄
を祈念する祝詞を奏上、続いて参
列者が順次玉串を捧げ拝礼を行
ました。

祭典終了後社務所に会場を移し
直会を行いました。

◇新嘗祭に際し以下の通り奉納を
賜りました。御札を申し上げます。
〔順不同・敬称略〕

○初穂 神社庁西彼支部、長崎県
神道青年会、草野機械

○初穂料 J A ことのうみ喜々津

支所長草野 栄、松本 淳、多良

見町長、石丸隆男、森正雄、原口

史郎、富永喜志雄、山田豊明、原口

山弘、小山林栄、溝上盛夫

○献酒

川崎盛一、十八銀行多良見町支店、

たちばな信用金庫多良見支店

としておりますので、お納め下さい。

以上

平成十一年新嘗祭終了

平成十一年の新嘗祭(新穀感謝
祭)が去る十一月二十三日の勤労
感謝の日に斎行されました。

新嘗祭は五穀豊穣を感じ、農
業を始め諸産業の更なる繁栄を祈
る祭りです。

神前には神社庁西彼支部の献穀

田(大瀬戸町)で収穫された白米を
始め各種神饌が供えられ、宮司が

収穫の感謝と諸産業の更なる繁栄
を祈念する祝詞を奏上、続いて参
列者が順次玉串を捧げ拝礼を行
ました。

祭典終了後社務所に会場を移し
直会を行いました。

◇新嘗祭に際し以下の通り奉納を
賜りました。御札を申し上げます。
〔順不同・敬称略〕

○初穂 神社庁西彼支部、長崎県
神道青年会、草野機械

○初穂料 J A ことのうみ喜々津

支所長草野 栄、松本 淳、多良

見町長、石丸隆男、森正雄、原口

史郎、富永喜志雄、山田豊明、原口

山弘、小山林栄、溝上盛夫

○献酒

川崎盛一、十八銀行多良見町支店、

たちばな信用金庫多良見支店

としておりますので、お納め下さい。

以上

初詣は阿蘇神社へ

【一年の計は元旦にあり】



恙なく新年を迎えたことに感謝し、
一年間の目標を神様に祈願いたしましょう。



◎初詣・節分祭などで神社にご参拝の方のために、イーグルパチンコ店の駐車場を借用いたしております。自動車でお越しの方はご利用下さい。



神社参拝記念スタンプのこと

今般日蘭交流四〇〇周年記念事業に併せ、「長崎県連泊観光スタンプラリー」が実施されることとなりました。長崎県下への誘客対策の一環で県内の指定宿泊施設に二連泊しがつ名所旧跡のスタンプを集め応募するとオランダ旅行や島原半島内の宿泊券が当たるとのことです。

多良見町のスタンプラリー指定名所旧跡に阿蘇神社（のぞみ公園と二カ所）も選定され、これを機会に参拝記念スタンプを作成しました。神社ゆかりの「鮎」が主役のデザインです。元日より社頭に置くことといたしました。ご参拝の折りにご覧下さい。

平成十二年算賀 年齢は数え年	
厄払い 入	男 四十一歳 昭和三十五年生
女 三十三歳 昭和四十三年生	男 四十二歳 昭和三十四年生
十九歳 昭和五十七年生	女 三十四歳 昭和四十二年生
昭和五十七年生	男 二十五歳 昭和五十一年生
昭和五十七年生	女 十九歳 昭和六十三年生
古稀(男女とも) 八十八歳 大正二年生	喜寿(男女とも) 七十七歳 大正十三年生
六十一歳 昭和十五年生	八十八歳 大正二年生
暦(男女とも) 十三歳 参り 男女 十三歳 昭和六十三年生	七十七歳 大正十三年生

第8回 新年の運だめし Cross Word Puzzle

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。
正解者には阿蘇神社特製朱印帳を10名(正解者多数の場合は抽選)に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着(ハガキは持参しても可)。

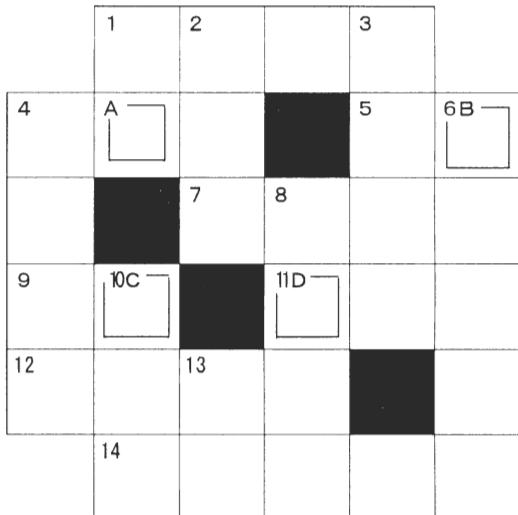
送り先 〒859-0401 西彼杵郡多良見町化屋名862 阿蘇神社パズル係

《タテのかぎ》

1. コスモスなどが咲くと感じます
2. 以前は写真を送るには封書、今ではこれで直ぐに届きます
3. 海はゼロメートルです
4. いい声してます
5. 風光、史跡の見物が本来の意味
10. 珍しい食べ物
11. 仕事着やうわっぱり
13. 能や狂言で主役、またはこれを演じる役者のこと

《ヨコのかぎ》

1. ディズニーランドの本場はここか
 4. 冬のスポーツ、南国では縁が薄い
 5. 足が10本、手はないの?
 7. 戸締まり、火の元に気をつけて
 9. 餅とこれとを使い分ける人もいます
 11. むかし土石を運ぶのにこれを使いました
 12. 夜になつたらここに移動
 14. 外観。うわべ。中味もよくないとダメ
- ◎ A~Dの文字を並べかえて下さい。
ヒント:昔のおやつ。お餅も同じ食べ方では飽きがります



一、「鮓」額 西平公洋殿	二、「鮓」額 竹迫純享殿	三、「鮓」額 西平久佳殿	四、「鮓」額 西平久佳殿
五、 濱田心緑園 濱田明弘殿	六、 手水舎補修工事奉仕	七、 奉納式を斎行し拝殿右手に掲げて おりますのでご参拝の折り自由に 昇殿され、ご覧下さい。	

◎ 大祓式、紀元祭にはどなたでも参列できます。ご都合がつく方は是非ご参列ください。

二月十一日 午前八時 建国記念祭 尺八奉納演奏	二月十三日 午後五時 節分祭 火焼神事
一月三日 午前七時 元始祭	二月三日 午前零時より新年祈願祭を斎行・厄払など隨時受付

年末年始の神社の行事

十二月三十一日 午後四時 大祓式
十二月三十一日 午後十一時 除夜祭

一月一日 午前一時 歳旦祭

午前零時より新年祈願祭を斎行・家内安全・商売繁盛・厄

入・厄払など隨時受付

一月三日 午前七時 元始祭

二月三日 午後五時 節分祭 火焼神事

引き続き 豆撒行事

二月十一日 午前八時 建国記念祭 尺八奉納演奏

一月三日 午前七時 元始祭

二月三日 午前零時より新年祈願祭を斎行・厄払など隨時受付

一月三日 午前七時 元始祭

二月三日 午後五時 節分祭 火焼神事

引き続き 豆撒行事

二月十一日 午前八時 建国記念祭 尺八奉納演奏

一月三日 午前七時 元始祭

二月三日 午後五時 節分祭 火焼神事

引き続き 豆撒行事

二月十一日 午前八時 建国記念祭 尺八奉納演奏

一月三日 午前七時 元始祭

二月三日 午後五時 節分祭 火焼神事

◎ 大駐車場完備
利用下さい
神社参拝の駐車場としてもご

謹賀新年

監 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	總副總代會長司代
同 事	前小富高永相本松上本大
前小富高永相本松上本大	山山永松門良多尾原嵩島
山山永松門良多尾原嵩島	林喜志雄幸信作実正国吉大
林喜志雄幸信作実正国吉大	弘栄榮男藏美美一雄松明



今年は西暦二千年。二十世紀最後の一年です▼平成十一年も感動する多くのことがあつたはずですが、

忌まわしいことばかり頭を過ぎります▼刹那的な快楽のみを求める青少年、超能力を信じてのカルト集団、金銭感覚のマヒした政財界など、良識という言葉はなくなつたような思いがします▼来るべき二十一世紀に向かい神社の果たす役割は大きいような思いがします。